

課題番号 4

基本方針: I と II		課題名: 特色を活かした地域特産野菜の生産振興	
対象: 田原本町味間いも生産者の会 御所市地域農業再生協議会 多品種部会 わけぎ部会		計画期間: R 3 ~ R 5	
		事務所名: 中部農林振興事務所	
普及指導事項		活動内容	活動成果 (計画当初→R 4 年度末)
田原本町産「味間いも」のブランド推進 ①安定生産支援 ②優良種芋の増殖と確保支援 御所市産特産野菜のブランド推進 ③既存品目の生産支援 ④新規品目の試験栽培支援		<ul style="list-style-type: none"> ・作付調査 ・生育巡回 ・種芋圃 ・種芋更新周知 ・種芋供給検討 ・栽培講習会 ・販売等検討会 ・現地巡回指導 	<p>味間イモの販売額 2,281 千円 → 千円</p> <p>優良種芋の生産体制整備 実証圃の設置 → 優良種芋確保と 生産体制の確立</p> <p>御所市産特産野菜の栽培面積 65a → 115.5a</p> <p>御所市産特産野菜の販売額 2,249 千円 → 千円</p>

総合評価 (コメント)
<p>A: 4名</p> <ul style="list-style-type: none"> ■味間いもについては、大きな期待ができると思いますのでぜひ、頑張ってください。 ■各市町村毎のブランド戦略が確立し、地域の特色ある農業への取り組みが進めば、農地の利活用につなげることが期待出来る。 ■ブランドの推進はとても良いと思います。農家も作ろうという意欲がわくと思いますし、消費者のみなさんにも根付くブランドになってほしいと思います。 <p>B: 2名</p> <ul style="list-style-type: none"> ■更なる栽培面積拡大と販売額の増大を期待します。 ■地域ブランド野菜は県内でも知られておらず、PR 不足かもしれない。高品質のおいしい野菜でも、売り場で見かけることがないと、ブランド野菜として周知されず残念です。

普及指導計画への反映状況等
<ul style="list-style-type: none"> ■田原本町産「味間イモ」の課題に関しては、関係機関と連携し、品質の安定した優良種芋の使用を生産者に促すと共に、消費拡大に向けた情報発信の方法と生産者の確保について検討していく予定です。 ■御所市ブランド野菜の課題に関して、御所市地域農業再生協議会多品種部会では、これまでの取り組み結果を踏まえ、夏期は販売単価の安定した「宝楽ししとう」に集中して栽培を行うこととなりました。今後は安定出荷に向けた技術指導や関係機関と連携した情報発信方法の検討により、生産者の取り組みを支援したいと考えています。併せて、秋冬期の新規品目については、今年度取り組んだキャベツ・ウーハンを中心に、生産拡大を推進する予定です。